

国宝キトラ古墳壁画の公開（第23、24、25回）について

キトラ古墳壁画保存管理施設において壁画公開を実施した。概要は次のとおり。

1. 期 間：第23回 令和4年5月21日（土）～6月19日（日）〔28日間〕
 第24回 令和4年7月23日（土）～8月21日（日）〔28日間〕
 第25回 令和4年10月15日（土）～11月13日（日）〔28日間〕
 ※閉室日…第23回 6月1日（水）・6月15日（水）
 第24回 8月3日（水）・8月17日（水）
 第25回 10月26日（水）・11月9日（水）
2. 場 所：キトラ古墳壁画保存管理施設
 （国営飛鳥歴史公園キトラ古墳壁画体験館内）
3. 主 催：文化庁、独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所
4. 内 容：第23回 西壁（白虎）
 第24回 北壁（玄武）、東壁（青龍）
 第25回 西壁（天文図）
5. 来場者数：第23回 5,232人（約186人／日）
 第24回 5,253人（約187人／日）
 第25回 5,894人（約211人／日）

（参考）過去の来場者数

第13回	令和元年	9月21日	～	10月20日	（28日間）	9,930人
第14回	令和2年	1月18日	～	2月16日	（28日間）	5,471人
第15回	（中止）					
第16回		7月18日	～	8月16日	（28日間）	4,569人
第17回		10月17日	～	11月15日	（28日間）	5,981人
第18回	令和3年	2月6日	～	3月7日	（28日間）	4,206人
第19回		5月22日	～	6月20日	（28日間）	3,525人
第20回		7月24日	～	8月22日	（28日間）	4,536人
第21回		10月16日	～	11月14日	（28日間）	5,899人
第22回	令和4年	1月22日	～	2月20日	（28日間）	3,616人

○四神の館における国宝キトラ古墳壁画の活用（古墳壁画 PT 保存活用班）

- ・キトラ古墳壁画の第 23 回公開、第 24 回公開、第 25 回公開では壁画とともに解説パネル・出土遺物・模型等を展示した。また、壁画の解説映像、音声解説ナレーションを用意した。
- ・各回の壁画公開のチラシ、ポスターを作成・配布した。会場配布の解説リーフレットは多言語版（英語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語）で作成した。
- ・第 25 回公開にあわせてキトラ天文図を解説する移動プラネタリウムのイベントを実施した（10月27日～11月6日）。第26回公開では令和5年2月2日～2月12日の開催を予定している。
- ・壁画非公開期間においても展示室の公開を実施し、出土品や模型などを展示した。今後、展示ケース内パネル等模様替え、展示品作成などのほか、新年展示「キトラ古墳壁画に込められた思想」（12月15日～令和5年1月17日）を実施する。



図1 第23回公開の様子



図2 第24回公開の様子

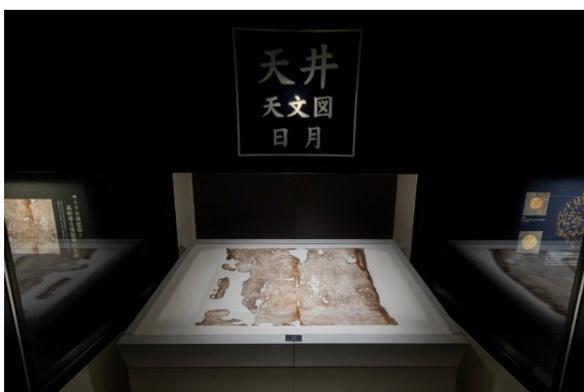


図3 第25回公開の様子



図4 プラネタリウムの様子

○キトラ古墳の現地見学と乾拓体験（古墳壁画 PT 保存活用班）

- ・実施日 令和4年11月5日（土）・6日（日）
- ・実施場所 キトラ古墳壁画体験館四神の館ホワイエ～キトラ古墳
- ・実施内容 キトラ古墳壁画『天文図』公開期間にあわせ奈良文化財研究所職員によるキトラ古墳の現地案内と、原寸大の乾拓板で四神図像を和紙に写し取り、水彩絵の具で色付けをしてオリジナル四神図を作成するイベントを実施した。あわせて、高松塚・キトラ両古墳壁画の顔料に関するリーフレットを作成し配布した。



図5 2022年11月5日の様子

国宝高松塚古墳壁画仮設修理作業室の公開（第 37、38、39 回）について

国宝高松塚古墳壁画仮設修理施設において、壁画・石材の修理作業を行っていた「修理作業室」の公開を実施した。概要は次のとおり。

1. 期 間：第 37 回 令和 4 年 5 月 21 日（土）～5 月 27 日（金）〔7 日間〕
第 38 回 令和 4 年 7 月 23 日（土）～7 月 29 日（金）〔7 日間〕
第 39 回 令和 4 年 10 月 15 日（土）～10 月 21 日（金）〔7 日間〕
2. 場 所：国宝高松塚古墳壁画仮設修理施設（国営飛鳥歴史公園内）
3. 主 催：文化庁、独立行政法人国立文化財機構（奈良文化財研究所、東京文化財研究所）、国土交通省近畿地方整備局国営飛鳥歴史公園事務所、奈良県、明日香村
4. 内 容：第 37、38 回 西壁女子群像、東壁女子群像、東壁青龍、東壁男子群像、北壁玄武
第 39 回 西壁女子群像、東壁女子群像、天井（星宿図）、北壁玄武
5. 来場者数：第 37 回 800 人（約 114 人／日）
第 38 回 768 人（約 109 人／日）
第 39 回 783 人（約 112 人／日）

（参考）過去の来場者数

第 27 回	令和元年	9 月 21 日	～	9 月 27 日	（7 日間）	2,177 人
第 28 回	令和 2 年	1 月 18 日	～	1 月 24 日	（7 日間）	1,294 人
第 29 回	（中止）					
第 30 回		7 月 18 日	～	7 月 24 日	（7 日間）	727 人
第 31 回		10 月 17 日	～	10 月 23 日	（7 日間）	729 人
第 32 回	令和 3 年	2 月 6 日	～	2 月 12 日	（7 日間）	740 人
第 33 回		5 月 22 日	～	5 月 28 日	（7 日間）	696 人
第 34 回		7 月 24 日	～	7 月 29 日	（7 日間）	671 人
第 35 回		10 月 16 日	～	10 月 22 日	（7 日間）	787 人
第 36 回	令和 4 年	1 月 22 日	～	1 月 28 日	（7 日間）	685 人

○国宝高松塚古墳壁画の乾拓体験（古墳壁画 PT 保存活用班）

- ・実施日 令和4年10月15日（土）・16日（日）
- ・実施場所 国営飛鳥歴史公園館前特設テント（高松塚古墳）
- ・実施内容 国宝高松塚古墳壁画公開にあわせ男子群像・女子群像の乾拓体験を行った。高松塚・キトラ古墳壁画の顔料に関するリーフレットを作成し、参考資料として配布した。



図6 乾拓体験の様子